

# 査

五年

画数 9  
筆順 十 木 杳 査

フン  
オン  
サ

成り立ち



↓  
査  
↓  
査  
↓  
査  
↓  
査

「札(木のふだ)のことで、「文書」の意味。紙のなかった昔、木のふだに文字を書いたことにより「査」の意味の「木」と、物をたくさん積み重ねた形の「且(組字181)」とを組み合わせて作った字です。

「たくさん積み重ねられた文書を「調べる」こと」を表した字です。「検(5年699)」と同じく「調べる」という意味に使われています。【例】検査、調査、探査、監査、査察、査証。

五年

使い方

▽身体検査で、この一年間に体重が三キログラムもふえたことがわかりました。  
▽家族調査の結果、四人家族の家が一番多いことがわかりました。

熟語例

▽検査(検も査も「調べる」こと。物事の状態(とくに欠陥のあるなしなど)を「調べる」こと)。  
▽調査(調も査も「調べる」こと。ある事を知るため、または明らかにするために「調べる」という時に使います)。  
▽捜査(捜し調べること。【例】ただ今、犯人を捜査中です)。  
▽探査(探り調べること。【例】火星の月の探査ロケットを打ち上げます)。  
▽審査(審らかに「詳しく」調べること。【例】審査の結果、○○氏の作品を最優秀作品と決定しました)。  
▽査定(審査して決定すること。よく調べて決めることです。【例】この品は、合格品であるとの査定を受けておりますので、安心して使えます)。

七二四

# 再

五年

画数 6  
筆順 一 冫 冫 再

フン  
オン  
フン  
ふたたび

成り立ち



↓  
再  
↓  
再  
↓  
再  
↓  
再

物をのせる台の形を表した字です。

台という物は、のせた物を取り去っても「ふたたび」物をのせるものです。それで、「ふたたび」という意味に使うようになりました。

この字をサイと発音するわけは、物を「載せる」の「載」という字をサイと発音するからです。

五年

使い方

▽夏休みの海で知り合った友だちと、再会をいのってわかれましたが、再び会うことはないと思います。  
▽去年読んだ本を取り出して再び読んで見ますと、前には何とも感じなかった所が、よくわかったせいか、すばらしく感じられました。再読どころか、再三再四読むべきだと思いました。

熟語例

▽再会(再び会うこと。また会うこと)。  
▽再来(再び来ること。【例】再来の患者。また、生まれ変わりの意味に使われます。【例】キリストの再来)。  
▽再現(再び現れること。また、過去の物を再び現し出すこと。【例】明治時代の生活が、明治村に再現されています)。  
▽再考(再び考えるという意味で、「考え直す」ことです。【例】再考の必要はありません)。  
▽再読(読み直すこと)。  
▽再三再四(「何回もくり返して」という意味)

七二五

五年